

## 24系25形 特急「Twilight Express (8001・8002レ)」1989.7.21～2015.3.12

1988年(昭和63年)3月13日	青函トンネル開通 上野・札幌間に寝台特急「北斗星」運行開始
1989年(平成元年)7月21日	「Twilight Express」団体専用列車として運行開始
1989年(平成元年)12月2日	第二編成完成, 臨時列車に格上, 特急券・寝台券を一般発売
1990年(平成2年)7月20日	「スイート」は人気を集め, 連日満員のため, 2号車スロネ25-500増結
1991年(平成3年)4月28日	第三編成完成. 繁忙期の毎日運転を開始.
2001年(平成13年)12月30日	リニューアル完成
2015年(平成27年)3月12日	運行終了

2012年頃の「Twilight Express」の編成 10輛×375t: 車輛の所属は大ミハ

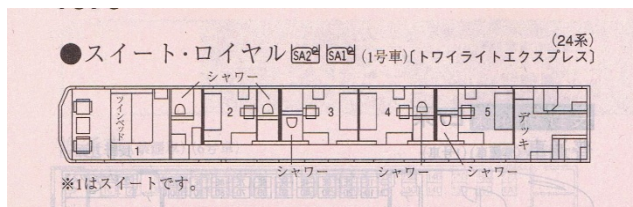
←大阪 青森→  
 ←五稜郭 青森→  
 ←五稜郭 札幌→

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
スロネフ 25 500	スロネ 25 500	スシ 24	オハ 25 550	オハネ 25 520	オハネ 25 520	オハネ 25 510	オハネ 25 560	オハネフ 25 500	カニ 24

牽引機: 大阪: EF81 (敦): 青森: ED79 (青函): 五稜郭: DD51 (函), △DD51 (函): 札幌

札幌: DD51 (函), △DD51 (函): 五稜郭: ED79 (青函): 青森: EF81 (敦): 敦賀: EF81 (敦): 大阪  
 EF81: 43, 44, 103, 113, 114 (敦): 大阪→青森, 青森→敦賀, 敦賀→大阪 屋根上の機器箱は青森寄り  
 ED79: 1-21, 101-113 (青函): シングルアームは函館寄り. 青森, 五稜郭ともに運転停車のためヘッドマークなし  
 DD51: 1054, 1083, 1093, 1095, 1100, 1102, 1137, 1138, 1140, 1141, 1142, 1143, 1148 (函) 列車無線アンテナは函館寄り

1号車 スロネフ 25 500 種車はオハネ 25

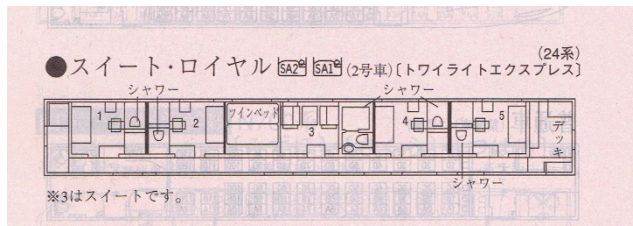


A 個室「スイート」と「ロイヤル」4室.

「スイート」は車端部を独占する構造. この部屋を利用した人だけ, 列車の後方に過ぎ去って行く眺めを独占できた. ツインベッドを備え, ソファはエキストラベッドにして, 3人利用も可能.

「ロイヤル」はツインベッドを備え, 2人利用も可能.

2号車 スロネ 25 500 種車はオハネ 25



「スイート」「ロイヤル」は人気を集め, 連日満員のため, 1990年(平成2年)7月, スロネ25を増結.

車端部に「スイート」を設置できないため, サロンカーと同様の大型窓を取付け, 眺望を確保した. 「ロイヤル」は「スイート」の両側に2室づつ設置した.



スロネ 25 501, 502



スロネ 25 503

スロネ 25 503 は, 第三編成登場時に改造された. 503 は廊下側の構体も取替えたため, 501, 502 とは窓の数が異なる. 3輛のスロネ 25 が連結される特別な Twilight Express ではその差が歴然とした.

3号車 スシ24「ダイナー・プレヤデイス」

日本海側：2人掛×5列，山側：4人掛×4列，2人掛×1，定員28名

ランチタイム：13:00～16:00（下りのみ）

ビーフシチュー	1440
ハンバーグステーキ	1420
ビーフカレー	1080
オムライス	980
海老マカロニグラタン	930
プレヤデイスサラダ	620
セットA（スープ，ミニサラダ，パン or ライス）	720
セットB（スープ，ミニサラダ）	500
セットC（スープ，パン or ライス）	500
セットS（ミニサラダ，パン or ライス）	500
セットドリンク（コーヒー，紅茶，オレンジジュース）	400
グラスワイン（赤・白）	1200
生ビール（北海道クラシック）	620
瓶ビール・小瓶（プレミアムモルツ）	620
オリジナルブレンドコーヒー	620
紅茶（ダーズリン）	620
ハーブティー（カモミール）	620
ウーロン茶	430
アップルジュース	430
コーラ	430

ディナータイム 1回目 17:30～19:00，2回目 19:30～21:00：フランス料理：12,300円（税込）事前予約制  
日本海会席御膳：6,000円（税込）事前予約制：レストランカーではお召し上がりになれません。

パブタイム 21:00～23:00

スパークリングワイン	1200
各種ワイン（赤・白）	1000～
生ビール	600
プレミアムモルツ	600
各種ウイスキー	1050～
ソフトドリンク	420
ビーフピラフ	1200
海老ピラフ	1200
コールドビーフ	1200
オードブル盛合わせ	1000
チーズ盛合わせ	1000
ハム盛合わせ	900
スモークサーモン	900
鶏の唐揚げ	850

モーニングタイム 6:00～9:00：和・洋定食：1620円（税込）車内で予約



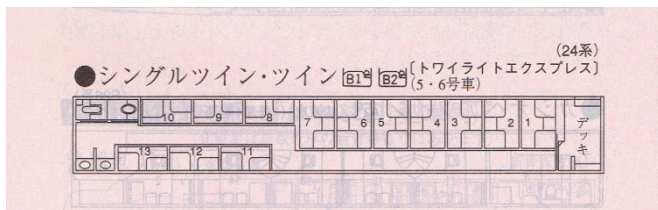
充当できる客車食堂車がなかったため，サシ481,489を種車とした。そのため，クーラーの形が異なる。

スシ24 1,2（第一，二編成） 種車：サシ489 3,4  
キノコ型クーラー（AU-12），

スシ24 3（第三編成） 種車：サシ481 52  
四角型クーラー（AU-13）

4号車 オハ 25 550 「サロン・デュ・ノール」 種車：551, 552：オハネ 15, 553：オロネ 14  
 日本海のトワイライト（夕暮）を楽しむための大型窓と海側を向いた上下二段のソファを配置。  
 車内にはシャワールーム、自動販売機を設置。

5・6号車 オハネ 25 520 種車：オハネ 25



B個室「ツイン」：進行方向と直角に2段ベッドがある2人用. 日本海側に7室

B個室「シングルツイン」：進行方向に2段ベッドがある1人用. 2人利用も可能. 日本海側と山側にそれぞれ3室

7号車 オハネ 25 510 種車：オハネ 25

B個室「ツイン」：進行方向と直角に2段ベッドがある2人用. 日本海側に9室, 大阪寄にミニラウンジを設置

8号車 オハネ 25 560 種車：オハネ 25

Bコンパートメント：2段式B寝台×8区画  
 業務用（食堂車クルー用）

9号車 オハネフ 25 500 種車：オハネフ 25

Bコンパートメント：2段式B寝台×7区画  
 業務用（食堂車クルー用）

10号車 カニ 24 10, 12, 13, 14

DMF31Z-G形ディーゼル機関（430PS）とDM95形発電機（300kVA）を2基搭載. 三相交流 60Hz, 440V を供給.

大阪～札幌間の料金

	1人	2人
A個室スイート	—	92,180
A個室ロイヤル	37,540	67,220
B個室ツイン	—	56,520
B個室シングルツイン	29,300	54,570
Bコンパートメント	26,350	—

走行ルート

西 日 本	大 阪	東海道本線	山 科	DC
	山 科	湖西線	近江塩津	DC
	近江塩津	北陸本線	敦 賀	DC
	敦 賀		直江津	60Hz
東 日 本	直江津	信越本線	新 津	DC
	新 津	羽越本線	村 上	DC
	村 上		秋 田	50Hz
	秋 田	奥羽本線	青 森	50Hz
北 海 道	青 森	津軽線	中小国	50Hz
	中小国	海峡線	木古内	50Hz
	木古内	江差線	五稜郭	50Hz
	五稜郭	函館本線	長万部	
	長万部	室蘭本線	沼ノ端	
	沼ノ端	千歳線	南千歳	
	南千歳	石勝線	白 石	
	白 石	函館本線	札 幌	

	下り	上り
大阪～札幌	1495.7km	1508.5km
所要時間	22時間02分	22時間48分
表定速度	68.0 km/h	66.2 km/h

運行時刻表

8001		8002	運転停車
1150	大 阪	1253	
1156	新大阪	1247	坂 田
1225	京 都	1215	秋 田
1348	敦 賀	1052	大 館
1440	福 井	956	弘 前
1540	金 沢	851	青 森：機関車交換：車掌交替
1614	高 岡	818	蟹 田
1632	富 山	803	五稜郭：機関車交換
1806	直江津	627	
1904	長 岡	529	
1945	新 津	440	
718	洞 爺	1635	
754	東室蘭	1550	
812	登 別	1532	
850	苫小牧	1500	
911	南千歳	1439	
952	札 幌	1405	

## 「特別な Twilight Express」 2015.5.16～2016.3.22

2015年（平成27年）5月16日：Twilight Expressの定期運行終了に引き続き、客車の編成を組み替え、A個室の「スイート」と「ロイヤル」のみを利用した定員40名の団体専用列車として運行開始。ルートは、大阪発（10:00）、琵琶湖を一周、下関着（翌日15:00頃）。もしくは、その逆ルート。朝食：1回、昼食：2回、夕食：1回  
牽引機：大阪：EF81（敦）：敦賀：EF81（敦）：京都：EF65（関）：下関

2015年（平成27年）7月5～6日：「特別な Twilight Express」九州へ  
牽引機：大阪：EF65（関）：下関：DE10（熊）△DE10（熊）：大分

2015年（平成27年）7月25日：「特別な Twilight Express」山陰へ  
牽引機：大阪：EF65（関）：瀬戸：DD51（米）△DD51（米）：米子：DD51（米）：下関

2015年（平成27年）12月6日：EF65-1124（関）トワイライト塗装  
2016年（平成28年）3月21日～22日：「特別な Twilight Express」最終運行  
牽引機：下関：DD51（米）：米子：DD51（米）△DD51（米）：瀬戸：EF65（関）：大阪

2016年（平成28年）4月29日：スロネフ25501、オハ25551、スシ241、カニ2412、EF81103が京都鉄道博物館に保存・展示。

「特別な Twilight Express」の運転に当たっては、3輦とも使われたスロネ25以外、比較的改造時期が遅かった第3編成の車輛を用いて編成された。食堂車だけは第2編成のスシ242が使用された。

1	2	3	4	5	6	7	8
スロネフ 25503	スロネ 25501	スロネ 25502	スロネ 25503	オハ 25553	スシ 242	オハネフ 25503	カニ 2413

7号車は業務用（食堂車クルー用）

### 参考文献

- 1) 三宅俊彦，ブルートレイン，JTBパブリッシング，2009
- 2) 中野弘太郎編，トワイライトエクスプレス，デアゴスティーニ，2018
- 3) 中野弘太郎編，トワイライトエクスプレス②，デアゴスティーニ，2019
- 4) 「旅と鉄道」編集部編，ブルートレイン大図鑑，山と溪谷社，2019
- 5) 斉藤賢太郎，佐藤将斉，寝台特急トワイライトエクスプレス，メディアックス，2019